



# こ ま く さ

令和7年度

10月6日 No33

仙北市立生保内小学校

学 校 報

教育目標～夢に向かって やさしく!かしこく!たくましく!

## 学 校 の 様 子 か ら

### 未来が平和であるために

テレビのニュースでは、世界各地で起きている戦争が報道されない日はありません。誰もが平和な世の中を願っていますが、現実には厳しく、今も多くの場所で争いが続いています。そんな世の中だからこそ、子どもたちが希望を持ち、平和な未来を築けるように、学校では国語の授業で戦争のない未来を考える教材を学習しています。

たとえば、3年生の「ちいちゃんのかげおくり」では、戦争の中で家族と離れ離れになった少女の姿を通して、命の尊さや家族の絆について考えます。空に向かって「かげおくり」をする場面では、目に見えない思いを空に託すという、子どもたちの純粋な願いが描かれています。4年生の「一つの花」では、戦争に行く父と残される家族の姿を通して、別れの悲しみや、平和のありがたさを感じ取ります。父が娘に手渡す「一つの花」は、命の輝きや希望の象徴として心に残ります。5年生の「たずねびと」では、戦争によって人生が大きく変わってしまった人々の姿を描きながら、戦争の影響の深さや、平和の意味について考えを深めます。登場人物の心の動きに寄り添いながら、子どもたちは「平和とは何か」を自分の言葉で考えるようになります。かつては「石うすの歌」や「平和のとりでを築く」といった教材もありました。保護者の皆さんの中には、子どもの頃に学んだ記憶がある方もいらっしゃるかもしれません。これらの教材を通して、子どもたちは戦争の悲しみだけでなく、そこから生まれる希望や願いにも触れています。



※ 写真は「かげおくり」をしている3年生です。

## 10月1日～3日 FW週間

先週は「FW週間」でした！  
FWとは「フィールドワーク」の略で、教室を飛び出し、実際の場所で学ぶ校外学習のことです。自分の目で見て、耳で聞いて、体験することで、教科書だけでは得られない気づきや学びが広がります。

1日は2年生が「くまぐま園」へ、2日は4年生が「市内巡り」と3年生が「グランマート」へ、3日は1年生が「ふるさと村」での学習にそれぞれ出かけました。生活科、社会科、総合的な学習など、学年によって目的はさまざまですが、どれも実体験を通して学びを深める貴重な時間です。



## 活 躍

ミニバスケットボール：生保内イーストウィンズ

平鹿ミニバスケットボール交流大会

9月20・21日：横手市増田体育館

### 第3位

優秀選手賞 6年 Y.S さん

9月20日 生保内 30－52 新山

生保内 56－28 浅舞

9月21日 生保内 24－11 横手ハピネス

生保内 56－15 山田

